

受験を考えている男子中学生および保護者の皆さま

入寮選考について

令和4年度から数年かけて、男子寮の大規模改修が予定されています。現在、男子棟は4棟あり、1年ごとに1棟ずつの改修計画があり、男子の定員約200名に対し、120～150名程度しか収容できません。例年、1年生男子を50～60名程度受け入れていますが、改修が終わるまでは40～44名しか受け入れができない見込みです。そのため、入寮希望者が多数の場合には、通学時間、通学距離、通学手段を考慮し、入寮選考を行います。選考に漏れた場合には、居室が空くまで待機寮生として待ってもらふこととなります。また、入寮が許可されても、次年度以降の在寮が保証されたわけではありません。成績不振、生活態度等、寮生活に不適應と判断された場合には、在寮更新を認めることができません。入寮後3年生までは勉強・部活に打ち込めるよう、優先的に在寮更新を認めることもありますが、新入生受け入れのため、4年生になる段階で寮生活から一人暮らしへ移行し、社会へ飛び立つ準備をしてもらいたいと考えています。

部屋割に関しては、1・2年生は4人部屋、3年生から5年生は4人～2人部屋となります。改修後の居住棟はすべて個室の予定ですが、改修が終わった棟には上級生を優先的に割り当てる予定です。すべて改修が終わりましたら1年生から5年生までの混住型のレイアウトとなりますので、低学年に対して模範とならないような上級生には退寮してもらふこととなります。

年末年始から合格発表後にかけて、部屋は空いていますか？と、学生課教務係や寮務係に問い合わせがありますが、入寮希望者がどれだけいるかによって変わりますので、はっきりとした回答をすることが出来ません。少ないと希望者全員を受け入れることが出来ますが、多い場合には入寮選考となり、人数が確定するのは3月中旬頃です。